

可変式アーチ移動作業車

急勾配の張出架設対応型の移動作業車

調査・設計・計画

橋梁架設

材料

ICT施工

コンクリート施工

プレキャスト

高耐久化・床版更新

お客様のメリット

- アーチ橋など急勾配の橋梁を張出架設する場合に、移動作業車の足場を容易に水平に調節することができ、角度調整を含む次ブロックへの移動工程を短縮し、作業安全性が向上します。
- 従来のアーチ対応特殊ワーゲンと比較して10%程度軽いため、架設時のアーチ部やピロン柱への負担を軽減できます。
- 従来のアーチ対応特殊ワーゲンと比較して、製作部材が少なく、アーチ以外の通常の張出架設にも使用できるため経済的です。

技術の特徴

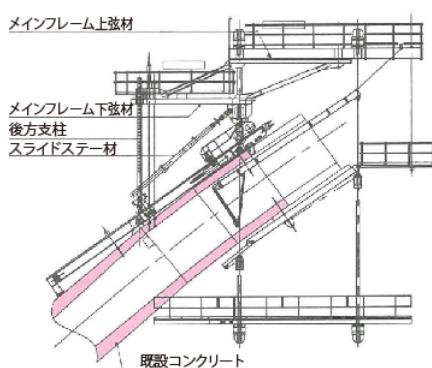
急勾配のアーチ橋などの張出架設では、移動作業車を水平に設置するために大きな手間と労力が必要となります。しかし、可変式アーチ移動作業車は、主構の斜材に角度調整用のジャッキが取り付けてあり、アーチの勾配にあわせて容易に移動作業車の角度を調整することができます。足場を迅速に水平にできるため、安全性も向上します。

また、後方斜材を縮めることで、アーチ以外の通常の張出架設用移動作業車として使用することができ、従来型の特殊ワーゲンと比較して製作部材が少なく経済的です。

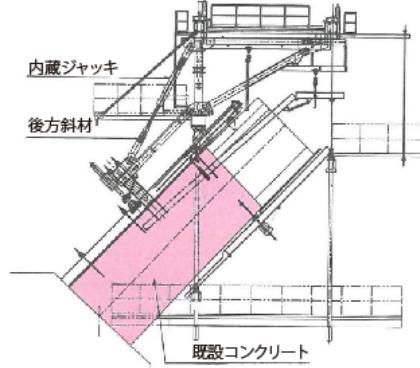
移動作業車の前方支点は、橋体の上に角度調整用の台座コンクリートを打設する必要がなく、はつり作業による撤去作業も不要なため転倒への影響は小さく済みます。当作業車の前方支点は、ピンで固定する脱着式鋼製台座により角度を調整できます。



可変式アーチ移動作業車



従来型特殊ワーゲン構造



可変式トラベラー構造



前方支点 (脱着式鋼製台座)

実績・事例

- ・新小倉橋 2000年8月完成
- ・天翔大橋 2001年6月完成
- ・新東名高速道路 富士川橋 2005年3月完成
- ・庵谷橋 2008年3月完成
- ・新東名高速道路 河内川橋 (施工中)